



平成 27 年 4 月 30 日

各 位

上場会社名 株式会社 遠藤照明
 代表者 代表取締役社長 遠藤 邦彦
 (コード番号 6932)
 問合せ先責任者 取締役経営品質本部長 佐川 武志
 (TEL 06-6267-7095)

業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 26 年 9 月 29 日に公表した平成 27 年 3 月期通期の業績予想と実績につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想と実績の差異について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想値と実績値の差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	1,700	2,000	1,700	115.04
実績値(B)	40,100	500	2,300	1,700	115.04
増減額(B-A)	100	△1,200	300	0	
増減率(%)	0.3	△70.6	15.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期通期)	38,887	2,882	4,075	2,177	147.36

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想値と実績値の差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,800	340	180	12.18
実績値(B)	32,400	800	600	40.61
増減額(B-A)	△2,400	460	420	
増減率(%)	△6.9	135.29	233.33	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期通期)	35,390	2,247	778	52.66

1. 連結業績に差異が生じた理由

前回発表予想と比較し、売上高は、概ね予想通りとなりましたが、操業度が期初に想定したレベルを下回る状況になったこと、急激な円安の進行に伴う仕入価格上昇に対するコストダウンの遅れ及びたな卸資産の評価損・廃棄損の発生により、営業利益が大幅に減少しました。

また、経常利益が増加した要因は、円安の進行に伴い為替差益が拡大したことによります。

今後は、新製品の迅速な市場導入による売上高の増加、更なるコストダウン、全社的な経費の削減による利益率の向上を図って参ります。

2. 個別業績に差異が生じた理由

前回発表予想と比較し、海外子会社からの利益配当金を計上したことにより、経常利益、当期純利益とも大幅に増加しました。

※平成 27 年 3 月期通期の業績の詳細につきましては、本日公表の「平成 27 年 3 月期 決算短信」をご参照ください。

以上